

とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報 (21年7月号) vol.23

◆ 第14回通常総会を開催

6月25日(木)、二荒山会館で第14回通常総会を開催した。会員約50名が出席し、平成20年度の事業報告、収支決算などが承認された。

総会終了後には、平成21年度フレッシュメイトの紹介を行った。第8代目となるフレッシュメイトの初仕事は、7月18日三越銀座店で行われる「日光高原牛」の宣伝・試食会となる。



◆ 果樹部会全体会議

6月9日(火)、JA会館で果樹部会全体会議を開催した。景気の急激な悪化や天候不順により、果樹全体を取り巻く環境が非常に厳しい中、これまでの活動を漫然と繰り返すのではなく、目的意識を持って有意義な活動を展開していくことを確認した。

◆ 特産部会全体会議

6月16日(火)、JA会館で特産部会(こんにゃく・かんぴょう)全体会議を開催した。特産物の担い手不足や作付面積の減少等の諸問題に立ち向かい、伝統健康食品としての特産作物の生産振興対策や消費拡大に努めていくこととした。

◆ キヤノン宇都宮工場で地産地消フェアの開催



6月18日(木)、キヤノン宇都宮工場の社員食堂で昼食に、栃木県産を使用した「栃木ゆめポークとんかつセット」を提供した。

今回使用した食材は、県産のトマト、なす、きゅうり、トウモロコシ、にんじんに、ご飯は県産ブランド米「なすひかり」である。さらに、味噌汁の具材には、かんぴょうと玉ねぎを使用した、オール栃木産メニュー！これから毎月18日は、「地産地消」の日で、特別メニューを提供する。

エムサービス(株)の宮崎支配人は、「ゆめポークは、甘みがあり、柔らかくジューシーで、社員からも大変好評だった。栃木県産農産物は、素晴らしい食材がたくさんあるので、これからもどんどん取り入れていきたい。」と話す。

◆ とちぎ農産物クチコミ隊「田植えと種まき体験」

6月20日(土)栃木市にて、とちぎ農産物クチコミ隊「田植えと種まき体験」を開催した。

今回は、クチコミ隊の親子(約60名)に加え、埼玉地産地消体験クラブの親子(約40名)の総勢100名の参加者で賑わった。

親子で「おいしいお米ができますように！」と願いを込めて、栃木県産米「あさひの夢」の手植えを体験。子供たちは素足で田んぼに入り、「うわー、ぬるぬるする。」「気持ちいい！」と目を輝かせていた。

その他、落花生・サツマイモの苗を定植し、にんじんの種をまいた。これらの生長記録は、当協会ホームページにて随時紹介。また、10月10日(土)には収穫体験を予定している。

今回の田植えや農業体験を通じて、農業への理解促進を図り、県産農産物のイメージアップや、認知度向上に繋がった。



◆ 「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)」実行委員会の設立

6月23日(火)、JA会館で「とちぎの食プロジェクト(うつのみや)実行委員会」(農林水産省平成21年度食育先進地モデル実証事業)を設立し、第1回実行委員会を開催した。「食事バランスガイド」を活用しながら日本型食生活の実践向上を目的とし、10月～11月の2ヶ月間、宇都宮中心で実施する。この事業は、生産者・流通業者・消費者・教育関係者・地方公共団体等と連携を図り、食生活の見直し、健康づくり、栄養バランスの改善に主体的に取り組み、情報提供等を行うものだが、当協会としては、この事業を通じて、地産地消推進店の拡大を図っていききたい。



～ 事業目標 ～
食事バランスガイドの認知度及び実践度の向上
地域食文化への理解促進
アンケート(朝食欠食の改善等)など



◆ 全国ナシ研究大会徳島県大会に参加

6月30日(火)～7月1日(水)、徳島県で第58回全国ナシ研究大会が開催され、栃木県からは30名が参加した。今年の大会テーマは、「産地よ、若返れ」～改植・活性化・そしてブランド化へ～で、いくつかの実践事例の発表があり、参加者は熱心に聞き入っていた。

来年は、平成22年6月22日(火)～23日(水)に佐賀県で開催の予定。

◆ とちぎ食のコンシェルジュ産地視察研修会(塩原温泉対象)

7月7日(火)JAなすの管内にて、塩原温泉の宿泊施設の料理長、女将さん、仲居さん約40名が参加し、「とちぎ食のコンシェルジュ産地視察研修会」を開催した。

この事業は、生産者と観光客をつなぐパイプ役である旅館・ホテルの方々に、とちぎの食・農産物や食文化等の知識を広めてもらうとともに、観光客に県産農産物等を使った料理の提供や食材の良さをPRしていただくための研修会。今回は、生産現場(アスパラガス・キャベツ・トマト)を視察し、直接生産者から説明を聞いたり、意見交換等行った。

塩原温泉組合女将の会の君島理恵会長は、「生産者からの生の声が聞ける貴重な体験ができた。これからは、提供する食材の特徴や良さ、生産者の声を直接お客様に伝えていきたい。」と話した。



今後の予定

7月22日(水) 全野研実行委員会・幹事会(JA会館 5-3会議室)

7月24日(金)～25日(土) 栃木県花き生産者大会(鬼怒川)

7月29日(水)～30日(木) 全国野菜園芸技術研究会栃木大会
(鬼怒川温泉「あさやホテル」)

7月29日(水)～8月4日(火) とちぎまるごと農産物フェア(真夏のフードフェスティバル)

東武百貨店宇都宮店地下1F・大田原店において、とちぎまるごと農産物フェアと題し、フードフェスティバル「地産地消フェア」を開催する。本県の主要農産物(とちぎ和牛、米「なすひかり」や梨「幸水」、「巨峰」、野菜重点5品目など)旬の青果物の販売を行う。また、1日(土)・2日(日)の2日間は、フレッシュメイトによる試食会を開催。

(社)とちぎ農産物マーケティング協会(平成21年7月発送)

TEL 028-626-2150 FAX 028-643-7853

<http://www.tochigipower.com/>